

11月27日（金）現在は「警戒レベル4（県内警戒、県外警戒）」です。

（静岡市・浜松市はレベル5（特別警戒）相当）

本県では、静岡市、浜松市等でクラスターが頻発し、感染拡大が進行しており、医療提供体制の逼迫が懸念されます。感染流行期は「感染まん延期・中期」ですが、感染拡大を抑止するための正念場を迎えています。県民の皆様には、12月20日（日）までを集中対策期間として、最大限の感染防止行動を取っていただきますようお願いいたします。

歌唱や接待を伴う飲食店でのクラスターが頻発しています。マスク非着用での歌唱や会話など感染防止対策が徹底できない場合は、訪問を自粛くださるようお願いいたします。

東京都、愛知県、大阪府などの大都市地域を中心に、新規感染者数の漸増傾向に歯止めがかからず、感染が深刻化しています。感染経路不明者が多数を占め、市中に見えない感染者がいる可能性があることから、感染防止に細心の注意をお願いいたします。

静岡県新型コロナウイルス感染症対策本部

### 【11月28日（土）以降】県境を跨ぐ不要不急の移動制限

【凡例】県境を跨ぐ不要不急の移動制限

	注意して訪問可
	慎重に行動
	特に慎重に行動

北海道では、札幌市の繁華街等で感染が拡大しており、感染リスクが回避できない場合は、札幌市との往來を自粛してください。

静岡県内では、マスク非着用での歌唱や大声での会話などの感染リスクの高い行為により、クラスターが頻発していることから、このような行為は、厳に回避してください。

東京都の「4段階の警戒レベル」は、最も深刻なレベルにあります。最大限の感染防止行動をお願いします。

東京都、愛知県、大阪府等の大都市地域や北海道、沖縄県など感染拡大地域には、市中に見えない感染者がいる可能性があります。多人数の会食やマスク非着用での歌唱、大声での会話などの感染リスクの高い行為のほか、感染防止対策が不徹底な店舗等を回避し、「新しい生活様式」を徹底して下さい！

次回発表予定日

12月4日（金）

- ◎ **新型コロナウイルスに感染しないためには、見えない感染者（※）に、「近づく可能性をどうすれば減らすことができるか」「知らずに会っても、うつらないようにできるか」が、大切です。**
- ◎ **県内では、マスク非着用での歌唱や会話などにより、歌唱や接待を伴う飲食店でクラスターが頻発しています。感染防止が徹底できない場合は、訪問を自粛してください。市中に見えない感染者がいる可能性もありますので、常に感染防止対策をお願いします。**
- ◎ **東京都、愛知県、大阪府等の大都市地域や北海道、沖縄県など感染拡大地域には、市中に見えない感染者がいる可能性があります。多人数の会食やマスク非着用での歌唱、大声での会話等の感染リスクの高い行為、感染防止対策が不徹底な店舗等を回避し、「新しい生活様式」による自衛措置を徹底してください。**
- ◎ **感染状況は地域で異なるので、訪問先又は来訪者の地域ごと行動を変えてください。**

## ◎県内移動に関する行動制限

- 「**三つの密**」を回避するなど、「**新しい生活様式**」（別添）を徹底し、特に慎重に行動してください。
- 静岡県内では、**マスク非着用での歌唱や大声での会話などの感染リスクの高い行為により、クラスターが頻発しており、この様な行為は、厳に回避してください。**
- 訪問先の施設で、**感染防止対策が十分行われているかは訪問前に必ず確認してください。対策が不十分な店への訪問は自粛**をお願いいたします。

## ◎県境を跨ぐ不要不急の移動に関する行動制限

### 1 本県を出発する皆様へ

(静岡県の独自の評価によるものであり、外出の検討にあたっては、訪問先の県等が発表している行動制限を尊重してください。)

- (1) **全ての外出について、「新しい生活様式」を徹底し、自分や相手が感染しているかもしれないという意識を持って、注意して行動**してください。
- (2) **北海道、宮城県、茨城県、埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県、愛知県、京都府、大阪府、兵庫県、奈良県、沖縄県への移動については、特に慎重に行動してください。北海道では、感染リスクが回避できない場合、札幌市との往來を自粛して下さい。**
- (3) **岩手県、山梨県、長野県、岐阜県、滋賀県、和歌山県、岡山県、山口県、熊本県への移動については、慎重に行動してください。**

※訪問の際は、訪問地域の感染状況を把握し、訪問目的などを十分御検討ください。「新しい生活様式」を徹底した上で、事前の行動計画の策定により滞在時間の短縮や電車の混雑の回避などに努めるとともに、多人数の会食やマスク非着用での歌唱、大声での会話などの感染リスクの高い行為のほか、感染防止対策が不徹底な店舗等を回避するなど、最大限の感染予防行動をお願いします。

- (4) その他の県への訪問は、「新しい生活様式」など感染予防行動を徹底した上で、注意して訪問をお願いします。長距離での移動は感染リスクを高めるほか、これまで感染状況が少ない地域でも、急に感染が拡大している所があるため、訪問先の感染状況や経由地に御留意ください。

### 2 本県を訪問される皆様へ

(帰省する方、訪問者には、県民の皆様からも呼びかけてください。)

- (1) **移動に際しての交通手段や移動の際の「新しい生活様式」に基づく行動の徹底に配慮してください。**
  - (2) **北海道、宮城県、茨城県、埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県、愛知県、京都府、大阪府、兵庫県、奈良県、沖縄県の皆様は、訪問の際には、特に慎重な行動をお願いします。**
  - (3) **岩手県、山梨県、長野県、岐阜県、滋賀県、和歌山県、岡山県、山口県、熊本県の皆様は、訪問の際には、慎重に行動してください。**
- ※御自身の体調管理に留意の上、無理な移動は回避し、来訪の際には、自身や相手が感染しているかもしれないという視点に立ち、感染しない・させないよう「新しい生活様式」の徹底等の感染予防行動をお願いします。
- (4) **その他の県からの来訪は、長距離移動による感染リスクや経由地に御留意いただき、注意して訪問をお願いします。**
  - (5) **県民の皆様には、他都道府県から訪問される方が、既に感染しているかもしれないという意識をお持ちいただき、「新しい生活様式」の徹底のほか、「三つの密」が重なる場所に行かない、作らないなど、感染予防対策の徹底**をお願いします。

※見えない感染者：感染していても無症状や軽症で、自分が感染していることに気付いていない人。  
発症前2日前から感染力があるなど、本人が知らないまま、他人に感染させてしまうリスクがある。

厚生労働省新型コロナウイルス接触確認アプリ（COCOA）をインストールしましょう！

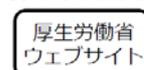
iPhoneの方はこちら



Androidの方はこちら



詳しくはこちら



# 「新しい生活様式」実践例(抜粋)

<p>感染防止の3つの基本: ①身体的距離の確保、②マスクの着用、③手洗い</p>			
			<p>公共交通機関の利用</p> 
<p>◆人との間隔は、できるだけ2m(最低1m)空ける</p>	<p>◆外出時、屋内でも会話するとき、人との間隔が十分とれない場合は、症状がなくてもマスク着用</p>	<p>◆家に帰ったら手や顔を洗う</p>	<p>◆会話は控えめに ◆混んでいる時間帯は避ける</p>
<p>娯楽、スポーツ等</p> 	<p>食事</p> 	<p>イベント等への参加</p> 	<p>働き方</p> 
<p>◆公園はすいた時間、場所を選ぶ ◆ジョギングは少人数で</p>	<p>◆大皿を避けて、料理は個々に ◆持ち帰りや出前、デリバリーを利用</p>	<p>◆接触確認アプリの活用を ◆発熱・風邪症状がある場合には参加しない</p>	<p>◆テレワークやローテーション勤務・時差出勤 ◆会議はオンライン</p>

<静岡県新型コロナウイルス感染症対策>

「6段階警戒レベル」と「レベル毎の行動制限」の変更点

時期	前回 (11/21~11/27)	今回 (11/28~12/4)
レベル	警戒レベル4 (県内警戒、県外警戒)	変更なし
県内移動に関する行動制限	本県では、マスク非着用での歌唱や大声での会話などの感染リスクの高い行為により、クラスターが発生しており、このような行為を厳に回避するように呼び掛け	変更なし
県境を跨ぐ不要不急の移動に関する行動制限	<本県を出発>	
	特に慎重に行動	北海道、宮城県、埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県、愛知県、大阪府、兵庫県、奈良県、沖縄県
	慎重に行動	茨城県、山梨県、岐阜県、滋賀県、京都府、熊本県
	注意して訪問可	その他の県
	<本県を訪問>	
	特に慎重に行動	北海道、宮城県、埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県、愛知県、大阪府、兵庫県、奈良県、沖縄県
慎重に行動	茨城県、山梨県、岐阜県、滋賀県、京都府、熊本県	
注意して訪問可	その他の県	
<本県を出発>		
特に慎重に行動	北海道、宮城県、茨城県、埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県、愛知県、京都府、大阪府、兵庫県、奈良県、沖縄県	
慎重に行動	岩手県、山梨県、長野県、岐阜県、滋賀県、和歌山県、岡山県、山口県、熊本県	
注意して訪問可	その他の県	
<本県を訪問>		
特に慎重に行動	北海道、宮城県、茨城県、埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県、愛知県、京都府、大阪府、兵庫県、奈良県、沖縄県	
慎重に行動	岩手県、山梨県、長野県、岐阜県、滋賀県、和歌山県、岡山県、山口県、熊本県	
注意して訪問可	その他の県	

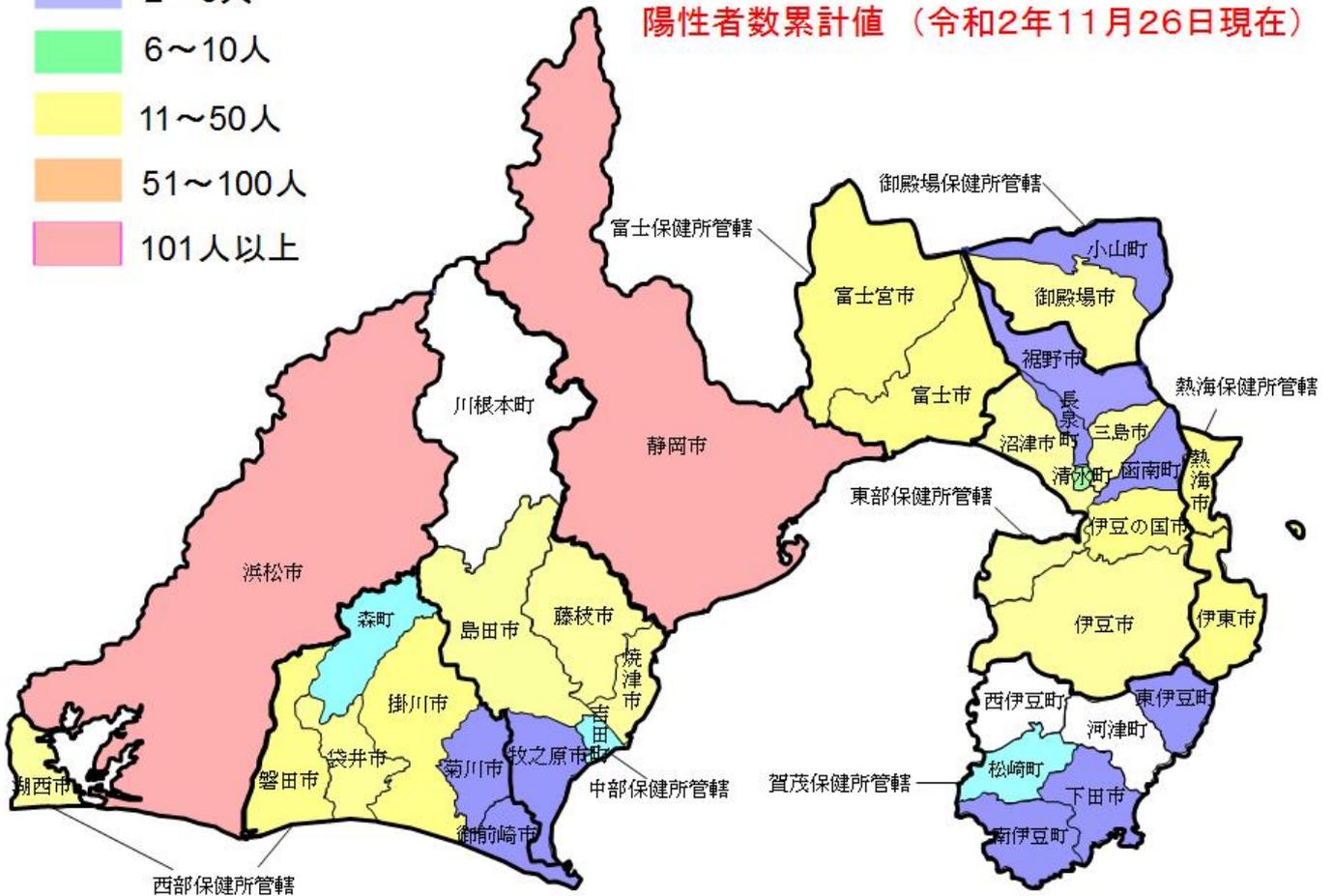
<変更点等>

- 茨城県、京都府を、「慎重に行動」から、「特に慎重に行動」に変更。
- 岩手県、長野県、和歌山県、岡山県、山口県を、「注意して訪問可」から、「慎重に行動」に変更。
- 東京都、愛知県、大阪府などの大都市地域を中心に、高水準の新規感染者数の漸増傾向に歯止めがかからず、感染が深刻化しており、最大限の感染防止対策を講じるよう呼び掛ける。
- 北海道では、引き続き、感染リスクが回避できない場合、札幌市との往来を自粛していただくとともに、札幌市以外の訪問に際しても、最大限の感染防止行動をお願いする。
- それ以外の地域では、急に感染が拡大する場合があることから、訪問前に現地情報を収集し、感染防止のための自衛措置を徹底いただくようお願いする。

(※県内各市町ごとの累計陽性者数は、市町の要望を踏まえ添付しております。)

# 陽性者数 市町別マップ

陽性者数累計値（令和2年11月26日現在）



保健所名	市町名	陽性者数
賀茂	計	11人
	下田市	2人
	東伊豆町	2人
	河津町	-
	南伊豆町	4人
	松崎町	1人
	西伊豆町	-
	非公開	2人
熱海	計	78人
	熱海市	41人
	伊東市	36人
	非公開	1人
東部	計	151人
	沼津市	38人
	三島市	16人
	裾野市	5人
	伊豆市	12人
	伊豆の国市	42人
	函南町	4人
	清水町	8人
	長泉町	5人
	非公開	21人
御殿場	計	26人
	御殿場市	13人
	小山町	4人
	非公開	9人

保健所名	市町名	陽性者数
富士	計	72人
	富士市	40人
	富士宮市	31人
	非公開	1人
静岡市	静岡市	376人
中部	計	69人
	島田市	17人
	焼津市	25人
	藤枝市	21人
	牧之原市	4人
	吉田町	1人
	川根本町	-
	非公開	1人
西部	計	97人
	磐田市	29人
	掛川市	23人
	袋井市	13人
	御前崎市	3人
	菊川市	5人
	湖西市	12人
	森町	1人
	非公開	11人
	浜松市	浜松市
その他	県外・非公開・調査中	50人

総計 1,395人

# 「6段階警戒 レベル」と「レベル毎の行動制限」(新型コロナウイルス感染症対策)

(令和2年11月)

レベル	本県の警戒レベル			基本的行動内容					<参考> 国警戒 ステージ
	県内	県外	国外	県内評価	県内移動に関する行動制限	県外評価	県境を跨ぐ移動に関する行動制限	国際評価	
6	【都市封鎖級】			感染まん延期 後期	外出禁止や休業の要請など	感染移行期 以上  (感染状況が 厳しい地域の 状況等を評 価)	禁止の要請など	多数又は複数の 国・地域に おいて感染が 拡がっている	IV
5	【特別警戒】			感染まん延期 中期	県内の感染状況を踏まえた不要不急の外出 自粛や営業時間短縮の要請を含む必要な行 動制限など		自粛の要請など		III
4	地域特性を考慮		国外は警戒 以上	感染まん延期 前期	施設での感染防止対策を徹底 感染リスクの高い行為を回避 必要に応じて訪問自粛などの行動制限		県内者の県外への移動及び県外者の県内へ の移動については対象地域に応じて行動制 限・注意を要請 (注1)		I 相当
	【警戒】	【警戒】		感染移行期 後期					
	【注意】	【警戒】		感染移行期 前期					
3	【注意】	【注意】		感染限定期	3密の回避を含む「新しい生活様式」の徹 底				
	【注意】	【注意】		感染休止期	3密を極力回避。基本的な感染対策(注 2)の励行など「新しい生活様式」を心が ける。感染弱者へ配慮				
2	【ほぼ日常】	【注意】		感染休止期	3密をできる限り回避。基本的な感染対策 (注2)の励行。感染弱者へ配慮	感染休止期		県境を越える移動可。ただし、感染者の多 い地域への移動/同地域からの移入は注意	
1 1-1	【ほぼ日常】	【ほぼ日常】	感染終息	県内に関する行動制限無し	国内の全域 が感染終息	国内に関する行動制限無し 国外との行動制限が一部有り	一部地域におい ては感染が終息 していない		
1 0-1	【日常】	【日常】 (出入国 制限あり)	【注意】	国内・国外のどことの関係でも行動制限無 し				国内・国外のどことの関係でも行動制限無 し	ほぼ終息
	【日常】	【日常】	【日常】						

(注1) 県が更新・発表する地域の感染状況に応じた県境を跨ぐ移動制限区分に応じて判断

(注2) 基本的感染対策：身体的距離の確保、マスクの着用、手洗いなど

(注3) 感染レベル低位の対策は、より高位のレベルでの対策に含まれる

※ 県内評価の変更点(令和2年11月)：国の新型コロナウイルス感染症対策分科会(令和2年8月7日)で示された国警戒ステージ等を踏まえ、感染まん延期を、「前期」・「中期」・「後期」の3段階に分けた。